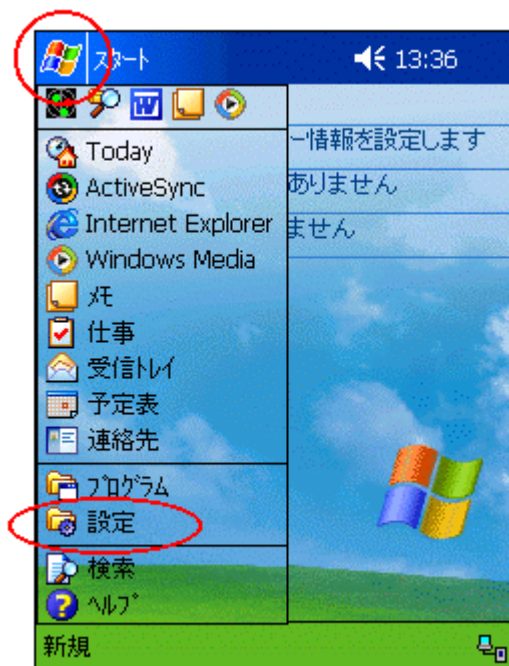
SDGPS Utility for PPC
取扱説明書

I-O DATA DEVICE,INC.

【 SDGPS Utilty for PPC 】

● インストール方法

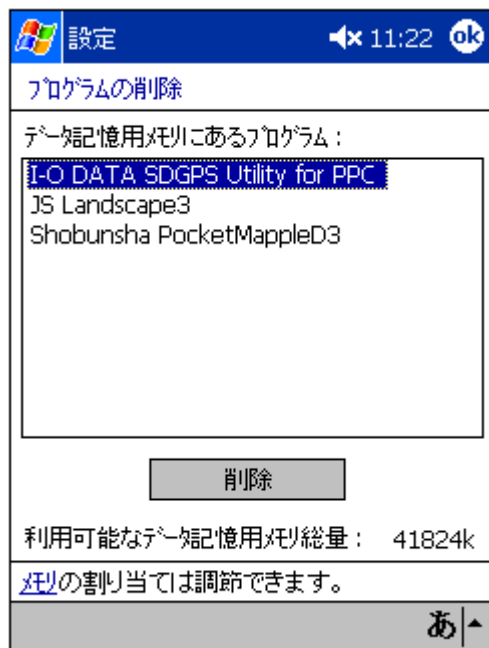
1) PDA の CPU に合う「CAB ファイル」を用意します。
PDA の CPU は、お手元のマニュアルを調べるか、PDA のスタートメニューから
［設定］ → ［システム］ → ［バージョン情報］ を開き、［プロセッサ］ を参照して
下さい。（図. 1 参照）

- ・ GPSUTPPC.PPC_ARM.CAB … PocketPC ARM 用

【 図. 1 スタートメニュー 】

2) 「Microsoft ActiveSinc」や CF、SD などで、CAB ファイルを PDA の任意のフォルダに
コピーします。 （CAB ファイルはインストール後、自動的に削除されます。）

3) CAB ファイルをタップします。

● アンインストール方法

1) PDA のスタートメニューから、[設定] → [システム] → [プログラムの削除] を開きます。(図. 2 参照)

【 図. 2 プログラムの削除画面 】

2) 「I-O DATA SDGPS Utility for PPC」を選び、[削除]をタップします。

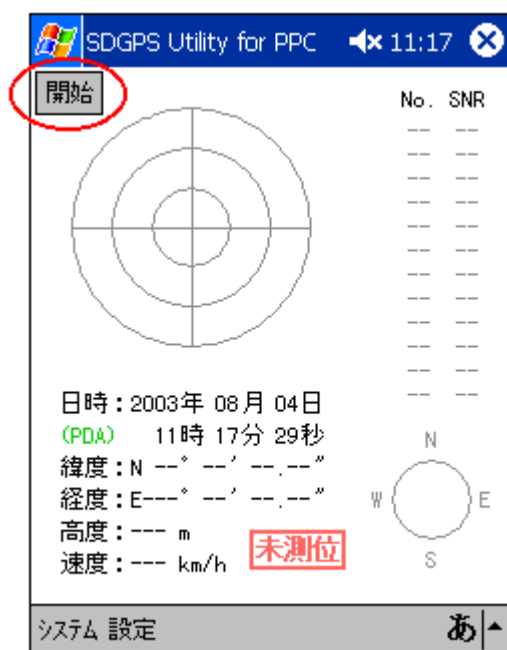
● **使用方法**

1) PDA に SDGPS を差し込みます。

2) 「SDGPS Utility for PPC」を起動します。
（スタートメニューから、[プログラム] → [SDGPS Utility for PPC] をタップします。）

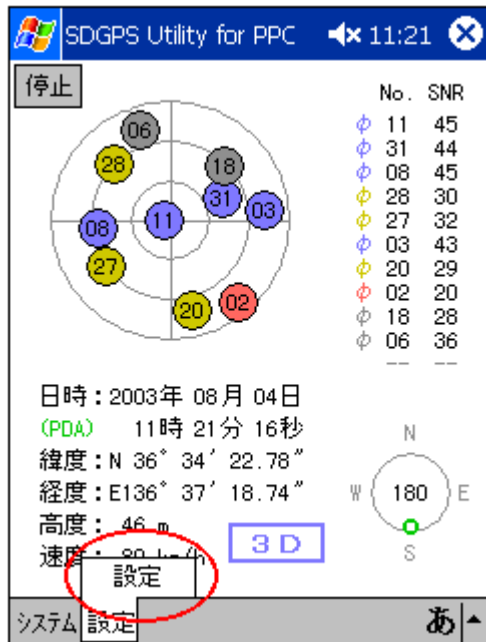
3) [設定]ダイアログの接続ポートを、[SDGPS]に変更します。
（設定ダイアログの説明は次ページ参照。）

4) [OK]ボタンをタップして、ダイアログを閉じます。

5) [開始]ボタンをタップします。（図. 3 参照）

【 図. 3 SDGPS Utility for PPC 起動画面 】

● [設定]ダイアログ

1）設定メニューから[設定]を選び、タップします。（図. 4 参照）

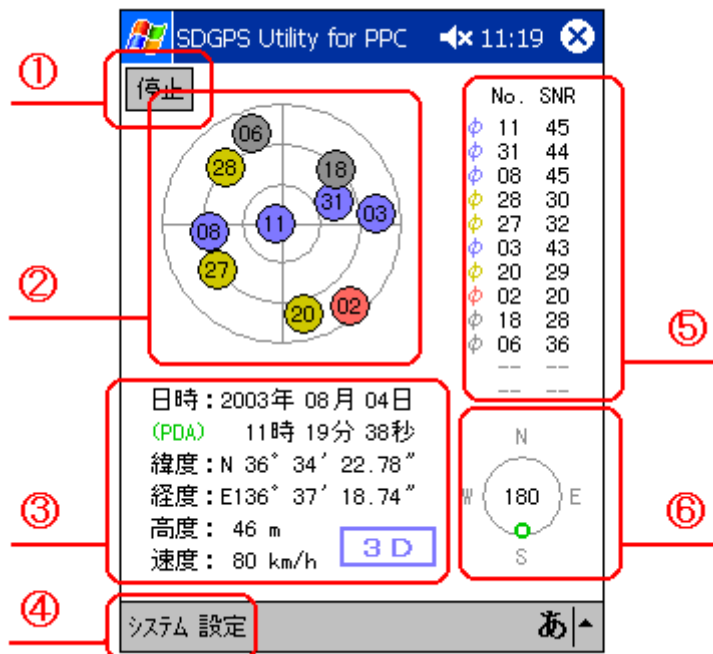
2）設定ダイアログが開きます。（図. 5 参照）

【 図. 4 設定メニュー 】

【 図. 5 設定ダイアログ 】

［ 設定項目の説明 ］

・ 接続ポート　：リストから[SDGPS] を選びます。
・ 日時の取得　：PDA を選んだ場合は、日時を PDA の時計から得ます。
GPS を選んだ場合は、GPS から日時を得ます。
（GPS の場合は、GPS が測位できない場合や、同じ場所に止まっている場合は日時が更新されません。）
・ 信号強度カラー：信号強度 SNR(単位 dBHz)範囲により色分けします。
図の場合、0～24 が赤色、25～34 が黄色、35～99 が青色で表示されます。
・ 測地系　：リストから測地系を選び、[変更]ボタンを押してください。
SDGPS の測地系が変更されます。
使用する地図ソフトの測地系と合わせてください。
測地系が同じでないと、表示される座標が合いません。
・ 初期化　：ボタンを押すと、工場出荷時の状態に戻します。
測地系は[WGS84]になり、コールドスタートになります。

● 画面説明

1) GPS データ表示画面の説明です。 （図. 6 参照）

【 図. 6 画面説明 】

① 開始/停止ボタン ： SDGPS との通信を開始（停止）します。

② 衛星状態表示 ： 各衛星の位置を表示します。
円の中心に近くなるほど、衛星位置は真上になります。
円の上が北になります。（下が南、右が東、左が西です。）
円の数字は衛星番号、色は信号強度を表しています。
- 灰色 ： 捕捉しているが座標計算に使用していない。
- 赤色 ： 計算に使用中。 設定で変更可能だが、0～24dBHz
- 黄色 ： 計算に使用中。 設定で変更可能だが、25～34dBHz
- 青色 ： 計算に使用中。 設定で変更可能だが、35～99dBHz

③ GPS 情報 ： 測位状態が 2D か 3D の場合、情報を表示します。
- 未測位 ： 座標計算できるほど衛星が捕捉できない。
- 2D ： 二次元で測位中（高度は不明）。
- 3D ： 三次元で測位中。

④ メニュー ： 終了、バージョン情報、設定を実行します。

⑤ 衛星信号強度 ： 各捕捉衛星番号の信号強度を表示します。
[φ]マークの色は、②の色説明を参照して下さい。

⑥ 進行方向 ： 進行方向を緑の丸で示します。 数値は角度（北が 0 度）です。
進行方向は座標の移動から計算で求めています。
従って、止まっている場合や座標がばらつく場合は正確な値はでません。

● **アプリケーションの終了**

1）システムメニューから、[終了]を選んでタップします。（図. 6 参照）

【 図. 6 画面説明 】